

「三浦こだわり完熟かぼちゃ」 ～今年も台湾へ輸出～

特産・三浦野菜生産販売連合は、JA全農かながわと協力し、「三浦こだわり完熟かぼちゃ」を台湾へ輸出した。三浦の夏の特産品「三浦こだわり完熟かぼちゃ」が旬を迎えた7月16日、農協の職員らが出荷に向け荷姿を整えた。6月下旬に発送した第一便は、約2週間かけて船便で台湾に到着済み。甘く、ほくほくとした食感と高い品質を保持したまま届けるため、昨年の出荷形態を一部改善して臨んだ。

秋冬の特産品であるダイコン、キャベツと合わせて、台湾での「三浦半島野菜」の定着を目指す。産地では「国内販売に限定せず、販路開拓を進めたい」と話している。



完熟かぼちゃを台湾向けに梱包する、三浦市農協職員